

盛岡市文化振興事業団20周年記念

石川啄木記念館第8回企画展

啄木と

与謝野寛・晶子

晶子さまは
気品の高い女です



文化学院にて(大正15年)



鉄幹は親切な
やさ男であります

石川啄木書簡小林茂雄宛(明治35年11月18日)より

2017.9.26(火) ▶ 2018.1.8(月)祝

「啄木の思ひ出」与謝野晶子・「啄木君の思出」与謝野寛(複製・盛岡てがみ館蔵)

(公財)盛岡市文化振興事業団

石川啄木記念館

〒028-4132 岩手県盛岡市洪民字洪民9
電話 019-683-2315

【開館時間】 午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで)
【休館日】 毎週月曜日(月曜日が祝休日の場合は翌平日)
【入館料】 一般300円(団体240円) 高校生200円(団体160円) 小中学生100円(団体80円)
団体は20名様以上からとなります。
盛岡市に住所を有する小中学生と65歳以上の方は無料。

主催／(公財)盛岡市文化振興事業団 石川啄木記念館 共催／盛岡市 盛岡市教育委員会



啄木と与謝野寛・晶子



盛岡中学校の文学仲間・白羊会（明治35年）
前列右より2人目が啄木

明治35年11月9日、盛岡中学校を中退した啄木は、東京新詩社にて初めて与謝野寛（鉄幹）と出会います。そして翌日には晶子とも初めて対面を果たします。

近代短歌を確立した与謝野寛・晶子夫妻。二人は啄木が盛岡中学時代に影響を受けた雑誌『明星』の主幹と代表歌人であり、啄木を物心両面から援助した人物でもありました。今回の企画展では、与謝野寛・晶子を取り上げ、その人物像や活躍、啄木との関わりについて紹介します。

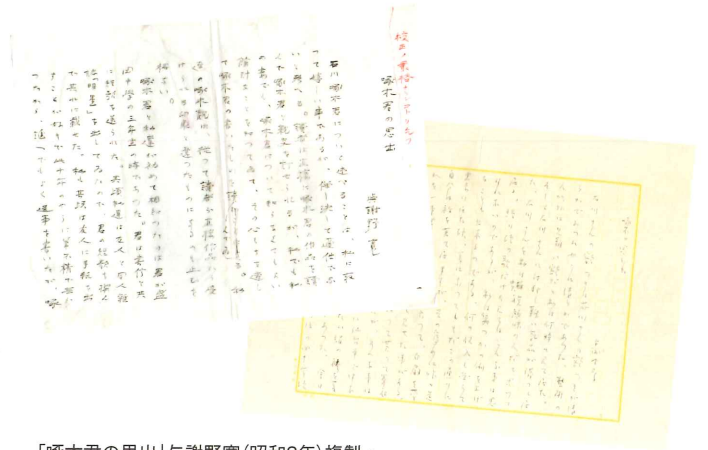


与謝野晶子歌集「みだれ髪」復刻版
（明治34年8月刊行）

文芸雑誌『明星』第3巻第5号・復刻版
（明治35年10月1日刊行）

『明星』に啄木の短歌が「白蘋」の筆名で初めて載る

石川 白 蘋（東京）
血に染めし歌わね世のなごりにてはすらすらむにに野
にきげぶ秋



「啄木君の思出」与謝野寛（昭和3年）複製・

「啄木の思ひ出」与謝野晶子（昭和10年頃）複製（盛岡てがみ館蔵）

●ギャラリートーク（館長または学芸員による展示解説）

日時 9月26日(火)、10月29日(日)、
11月26日(日)、12月24日(日)
各日とも14:00~14:30
会場 石川啄木記念館 展示室 ※要入館料

●企画展関連館長講演会

「啄木と与謝野寛・晶子～『明星』からの出発～」
講師 森 義真（石川啄木記念館館長）
日時 平成29年10月1日(日) 13:30~15:30
会場 浜民公民館2階大会議室
参加費 無料
定員 50人



与謝野寛・晶子夫妻歌碑（石川啄木記念館・旧館前）

古びたる国策の書にはままれて日附のあらぬ啄木の文 寛
いっしかと心の上にあとかたもあらずなるべき人と思はず 晶子

（公財）盛岡市文化振興事業団からのお知らせ

盛岡てがみ館

第54回企画展「年賀状の歴史」
平成29年10月17日(火)～平成30年2月12日(月・祝)

盛岡市先人記念館

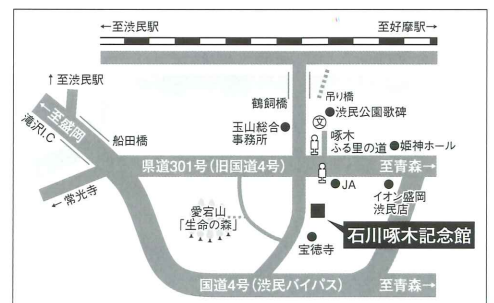
第58回企画展「もりおかの女学校」
平成29年9月30日(土)～12月3日(日)
盛岡の古町名展番外編「盛岡駅がかわいい」
平成29年12月9日(土)～平成30年2月18日(日)

原敬記念館

第58回企画展「近代南部家と原敬」
平成29年10月21日(土)～平成30年1月14日(日)

交通のご案内

- マイカーで
〔東北自動車道〕
・滝沢インターチェンジから……10分
・西根インターチェンジから……15分
県道301号沿い
- 電車で
〔IGRいわて銀河鉄道〕(TEL 019-626-9151)
盛岡駅～浜民駅……………20分
(浜民駅下車)
徒歩……………25分
レンタサイクル……………10分
タクシー……………5分
- 路線バスで
〔岩手県北バス〕(TEL 019-641-1212)
盛岡～沼宮内営業所行で……40分
(啄木記念館前停留所下車)
〔JRバス〕(TEL 019-624-4474)
盛岡～久慈線で……………30分
(啄木記念館前停留所下車)



（公財）盛岡市文化振興事業団

石川啄木記念館

〒028-4132 岩手県盛岡市浜民字浜民9
電話 019-683-2315